

平成18年 3月期 決算短信(連結)

平成18年 5月11日

上場会社名 高島株式会社

上場取引所 東

コード番号 8007

本社所在都道府県 東京都

(URL http://www.tak.co.jp/)

)

代表者 役職名 取締役社長

氏名 高島 幸一

問合せ先責任者 役職名 経理ユニットマネージャー

氏名 山田 陽

TEL (03) 3567-0755

決算取締役会開催日 平成18年 5月11日

親会社等の名称 - (コード番号: -) 親会社等における当社の議決権所有比率: - %

米国会計基準採用の有無 無

1. 18年 3月期の連結業績(平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期	84,538	2.1	857	53.1	877	63.0
17年 3月期	86,309	2.4	559	10.7	538	5.2

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
18年 3月期	523	10.0	11.51	-	6.2	2.2	1.0
17年 3月期	581	9.4	12.77	-	7.7	1.4	0.6

(注) 1. 持分法投資損益 18年 3月期 0百万円 17年 3月期 5百万円
 2. 期中平均株式数(連結) 18年 3月期 45,451,096株 17年 3月期 45,504,880株
 3. 会計処理の方法の変更 有
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年 3月期	41,630	9,219	22.1	202.94
17年 3月期	38,770	7,786	20.1	171.23

(注) 期末発行済株式数(連結) 18年 3月期 45,428,739株 17年 3月期 45,475,518株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年 3月期	808	1,241	1,425	2,695
17年 3月期	505	40	491	2,051

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 11社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 4社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 1社 (除外) 1社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

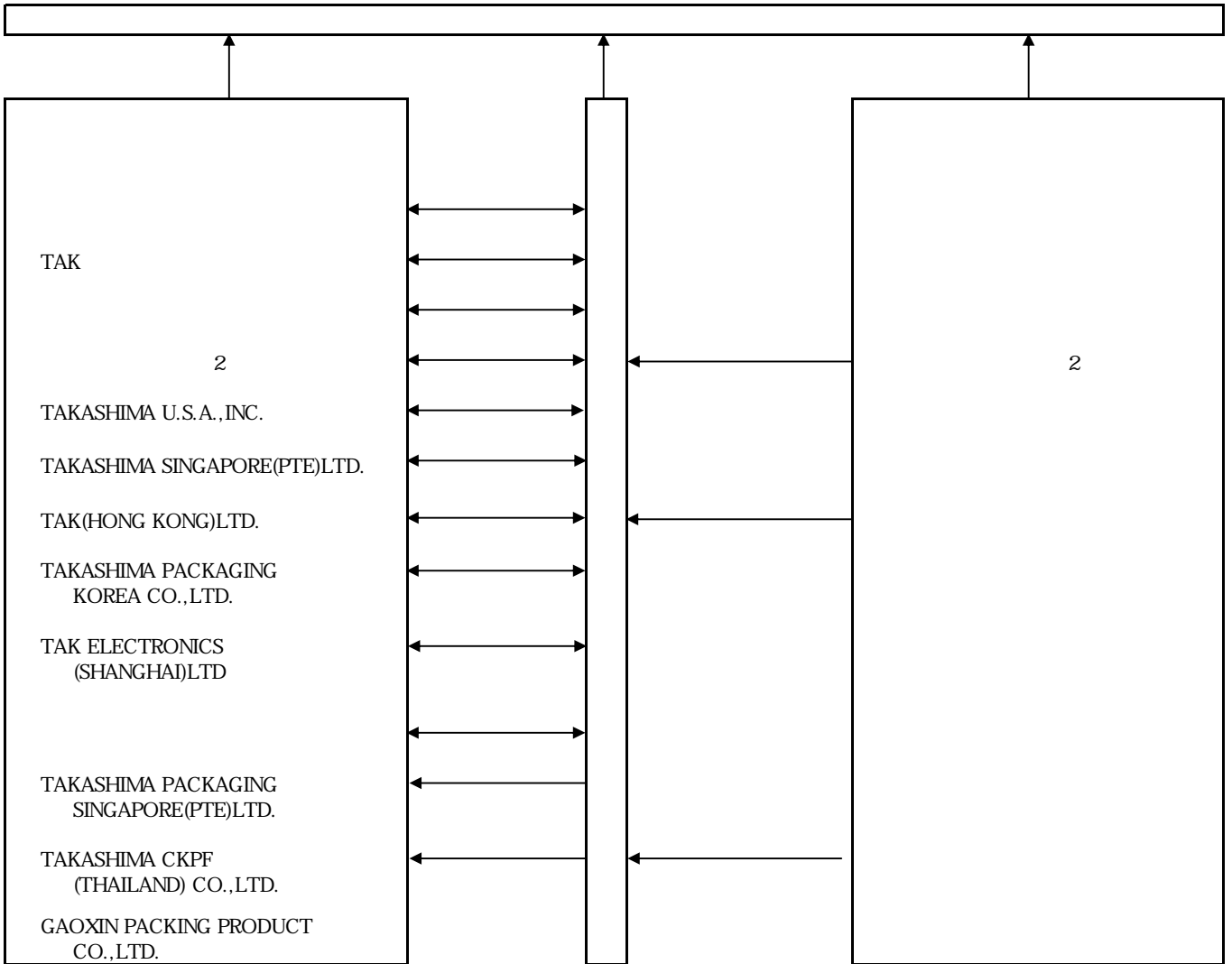
2. 19年 3月期の連結業績予想(平成18年 4月 1日 ~ 平成19年 3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	43,000	400	200
通期	88,000	1,100	550

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12円11銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

	TAK (3	TAKASHIMA U.S.A.,INC.
	2	TAKASHIMA SINGAPORE (PTE)LTD. TAK(HONG KONG)LTD.
	(2	TAKASHIMA PACKAGING KOREA CO.,LTD.
	2	TAK ELECTRONICS (SHANGHAI)LTD GAOXIN PACKING PRODUCT CO.,LTD.
	(5	TAKASHIMA PACKAGING SINGAPORE(PTE)LTD.
	(2	TAKASHIMA CKPF (THAILAND) CO.,LTD.
		(8



2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

いくつかの専門市場において深く商品に精通し、時代の変化やニーズに応じた開発力を持ち、また創造的な知恵とチャレンジ精神で新しい事業に積極的に挑戦する多角機能を持った専門商社グループとして、事業を通じて社会に貢献することを経営の理念としております。

(2) 利益配分に関する基本方針

財務体質と経営基盤の強化を図りながら株主に対し安定的に利益を還元することを基本方針としており、この方針に基づきバランスのとれた利益配分を行うこととしております。内部留保金につきましては、情報化・グローバル化戦略などに活用し経営基盤の強化安定を図ってまいります。

(3) 目標とする経営指標

最重要指標として2008年度に連結売上高1,000億円、連結経常利益15億円の達成を目標としております。

(4) 親会社等に関する事項

当社は親会社を有しておりません。

(5) 対処すべき課題及び経営戦略

今後の経済情勢につきましては、好調な企業収益や所得回復を背景として、先行きも回復基調が継続すると見込まれますが、一方では、原油高を反映した原材料価格の上昇などのマイナス要因もあり、また米国・中国などの海外主要国経済の動向も含め、当社グループを取り巻く環境は、注意を要する状況が続くものと判断されます。

このような環境の下で、当社グループは新年度より新中期3ヵ年計画「再創業パート2」として引き続き「持続可能な発展」の経営基盤の構築に全社一丸で取り組んでまいります。

具体的には、真の顧客視点でのEGR (Excellent GENBA Response®・卓越した現場対応) の実践を通して、

- ①多分野・多機能を持つ利点を活かした、高島ならではの複合化した機能提供の促進
- ②太陽光発電、液晶・PDP薄型テレビ、自動車などの成長市場・分野をテコにした事業拡大
- ③国内外子会社及び関連会社と連携し、グローバルを視野に入れローカルに根ざした展開
- ④各分野でサステナビリティに関連する商品・サービスを開拓・提供できるプロ人材の育成・プロ集団化以上を推進し、業績の向上を図ってまいります。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

【当期の概況】

当連結会計年度のわが国経済は、企業収益の回復を背景に設備投資が増加基調を続けるとともに、雇用・所得の改善も進んで個人消費にも緩やかに波及し、総じて底堅く推移いたしました。一方で、原油価格の高騰が原材料のコストアップをもたらしつつあり、今後の推移には注視が必要と考えられます。

このような状況の中、当社グループでは2003年度にスタートした中期計画「再創業」の最終年次として、持続的な発展を可能にする強固な経営基盤づくりのために、高島ならではの機能提供によるEGRの実践を進めるとともに変革のスピードアップを目指してまいりました。また、より専門性を活かした機能提供を進めるとともに、事業内でのシナジーを高めるために組織の再編を実施いたしました。(①建材グリーン関連事業と快適環境関連事業を統合しサステナブル・システム建材関連事業とするとともに、②ライフスタイル関連事業からアメニティ関係をソリューション関連事業へ移管しブランド&ファッション関連事業に特化することと致しました。)

成果として、事業全体でシナジーを重視して販売を推進した太陽光発電システム、顧客対応を徹底した建築用基礎杭・窯業系建材、薄型テレビのマーケットに集中して専門性を活かした機能提供営業を展開した諸資材や物流資材などが、業績を大きく伸ばすことができました。また一方で、組織の再編成を機に情報機器やアメニティ商品など将来的に成長が見込めない分野からの撤退・整理を進め、営業体質改善の布石を敷くことができました。

その結果、当社グループの当連結会計年度における売上高は845億円(前連結会計年度比2.1%減)、経常利益は877百万円(前連結会計年度比63.0%増)、当期純利益は523百万円(前連結会計年度比10.0%減)となりました。

当連結会計年度の事業別営業概況は次のとおりであります。また、前年同期比については、前連結会計年度の事業区分を新事業区分に組み替えた上、記載しております。

①サステナブル・システム建材関連事業（前連結会計年度比伸び率 5.6%）

建設市場では民間設備投資の堅調な推移により一般建築物の着工が増加し、また住宅分野では戸建住宅の着工数が減少したものの賃貸・分譲マンションが伸びるなど、全体として堅調な環境に推移いたしました。そうした中で、省エネルギー・環境配慮・ロングライフ・安全・安心などの市場のニーズに対応した高機能商品やソリューション商品の提案等の営業活動を強化した結果、事業全体では売上増となりました。

- ・太陽光発電分野では戸建住宅用に加え、産業用分野への取り組みを強化するとともに、子会社TAKグリーンサービス㈱の活用により、売上を大きく伸ばす事ができました。
- ・工場・倉庫・商業ビル向け窯業系建材、建築用基礎杭は堅調な設備投資を背景に、環境配慮型の高機能商品など差別化商品を中心に需要創造活動を強化した結果、売上増となりました。
- ・住宅向け窯業系建材・断熱材は、対象である戸建住宅の減少と対策の遅れから、売上減となりました。
- ・断熱パネルや制振システムなどのホームエコ・ホームセーフティ関連商品が活発化し、今後の成長が見込まれます。

②カスタマイゼーション関連事業（前連結会計年度比伸び率 △16.9%）

官庁向けカスタム品は、順調に売上を伸ばしましたが、車両部材及び膜構造物分野の落ち込みから事業全体では売上が減少いたしました。また将来の成長に向けて主要顧客に対する新規カスタム品の企画・開発を進め、前進を図ることができました。

- ・官庁向けカスタム品は、順調に推移し売上を伸ばすことができました。
- ・鉄道車両用部材は、材料燃焼性試験規格の変更や新幹線の新型車への切り替えを控えた生産調整から売上は減少いたしました。また次世代新幹線や海外車両向け部材の受注は順調に進み、今後につなげることができました。
- ・テント倉庫は需要の増加傾向の中、東日本地区では順調に売上を伸ばすことができましたが、西日本地区では価格競争の激化による受注減と工事の延期などが響き、全体として売上減となりました。

③iソリューション関連事業（前連結会計年度比伸び率 △9.0%）

主力販売先である弱電業界では薄型テレビ関連が好調で、国内外で関連資材の売上を大きく伸ばすことが出来ましたが、デジタルカメラなどの需要の低迷で電子部品の売上が減少するなど明暗を分けました。また、情報機器関係、アメニティ関係商品の不採算事業から撤退したことが響き、事業全体では売上減となりました。

- ・包装設計や複合加工機能を生かした液晶・PDP向けの物流資材が大きく売上を伸ばしました。
- ・海外では液晶テレビ用光拡散板の大口受注により売上増となりました。
- ・電子部品はデジタルカメラ分野の需要減、新規物件の受注減により売上の減少を余儀なくされました。
- ・海外ではAV機器用モジュールが好調で売上を伸ばしました。
- ・サイン・看板工事はこれまでの営業の効果から売上増に寄与しました。
- ・帆布関係は原油価格の高騰による製品価格値上げや主力のトラック業界の経費削減などで市場全体が大きく影響を受け、売上減となりました。
- ・情報機器関係やアメニティ関係商品では不採算分野からの撤退により売上が減少しました。

④ブランド&ファッション関連事業（前連結会計年度比伸び率 △13.3%）

当年度よりアメニティ関係商品をiソリューション関連事業へ移管し、ブランドビジネスとファッションビジネスに特化して事業の再構築を進めてきました。

- ・ブランドビジネスではブランド再構築と育成を進めましたが、進捗の遅れから大幅な売上減となりました。
- ・ファッションビジネスでは、機能を活かした提案営業による得意先の掘り起しと新規開拓を進めましたが、海外生産のコストアップなど価格競争の厳しい状況が続く中、不採算取引からの撤退により売上は減少しました。

【次期の見通し】

今後の経済情勢につきましては、国内では好調な企業収益や所得回復を背景として、回復基調が継続するものと思われませんが、一方では、原油高の影響による原材料価格の上昇などの懸念もあります。また米国・中国などの海外主要国経済の動向も含め、当社グループを取り巻く環境は、注意を要する状況が続くものと判断されます。

このような環境の下で、当社グループは新年度より新中期3ヵ年計画「再創業パート2」として引き続き「持続可能な発展」の経営基盤の構築に全社一丸で取り組んでまいります。

平成19年3月期の通期連結業績につきましては、売上高880億円（前連結会計年度比4.1%増）、経常利益1,100百万円（前連結会計年度比25.4%増）、当期純利益550百万円（前連結会計年度比5.1%増）を予想しております。

(2) 財政状態

当連結会計年度の営業活動による連結キャッシュ・フローは、収益の確保が大きく寄与し808百万円（前年同期比303百万円増）の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産取得による支払があるものの、投資有価証券の売却収入により1,241百万円（前年同期は1,201百万円増）の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済と配当金支払いにより1,425百万円（前年同期比933百万円減）の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、2,695百万円と前連結会計年度末より644百万円の増加となりました。

次期につきましては、当社グループ全体で更なるコスト削減を図り、営業投下資本の改善と、資金効率化を図り、営業活動キャッシュフローの改善に取り組んでまいります。また、財務活動によるキャッシュフローにつきましては、金利上昇局面を睨みながら、低利で安定的な資金調達を目指してまいります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりです。

	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
株主資本比率 (%)	15.9	18.9	20.1	22.1
時価ベースの株主資本比率 (%)	9.5	28.7	37.3	31.1
債務償還年数 (年)	—	—	13.7	7.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	3.1	5.3

(注) 株主資本比率：株主資本／総資産

時価ベースの株主資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業活動キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 事業等のリスク

当社グループの経営成績及び財政状態等に重要な影響を及ぼす可能性のある事項には、以下のものがあります。なお、文中における将来に関する事項は、当連結会計年度末（平成18年3月31日）現在において判断したものであります。

①経済状況

当社グループの売上高のうち、重要な部分を占める建設資材につきましては、民間設備投資・公共事業・住宅着工戸数などの状況の変化により大きな影響を受けます。また、産業資材につきましては

は、公共投資の抑制や関連市場の低迷やアジアをはじめとする海外諸国の経済の悪化などによる納入先の減産が当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。また消費財ならびにその材料については、個人消費の伸び悩みによる影響を受けることもあります。

②為替レートの変動

当社グループの取引先の中には海外との輸出入取引があり、その中の外貨建取引については、為替相場の変動によるリスクがあります。そのリスクをヘッジする目的で、為替予約等の対策を講じております。リスクヘッジにより為替相場変動の影響を緩和することは可能ですが、影響をすべて排除することは不可能であり、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

③企画・開発・提案

当社グループでは、商社であることの特徴を生かし、現場を重視した、それぞれの顧客に対して最適なカスタム品を企画・開発・提案することで顧客満足を得ております。これらの機能においては、企画力・開発力・提案力などがキーポイントであり、その機能の複合的な活かし方ができない場合は、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

④価格競争力

当社グループが関わるほとんどの業界において、大変厳しい価格競争を展開しております。競合する他社の中には、当社グループよりも多くの研究、開発、製造、販売の資源を保有していて、次々と低価格で新しい機

能を持たせた商品を市場に投入してくるところもあります。また、競合先間の提携を進めて競争力の向上を目指しているところもあります。価格競争力は常に受注できるかどうかの要素として大きなウエイトを占めており、価格面での圧力による取引の減少あるいは利益率の低下は、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

⑤取引先の信用リスク

当社グループの取引先の経営状況が市場の変動や業界の再編成などにより財務上の問題に直面した場合、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

⑥投資の減損

当社グループでは、長期的な取引関係維持のために特定の顧客に対する出資を行なっておりますが、これらの投資価値の下落が一時的でないとは判断した場合、投資の減損を計上しております。したがって、市況悪化などにより投資先の業績が不振となり、現在の簿価に反映されていない損失または回収不能が発生した場合、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

⑦たな卸資産

当社グループのたな卸資産は、景気後退に伴う需要減少、各市場における競合他社の新製品の台頭などにより、その価値が減少することがあり、当社グループの経営成績及び財政状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

4. 連結財務諸表等

	(18 3 31		(17 3 31		
	31,101	74.7	29,098	75.1	2,003
	2,718		2,096		621
	25,101		23,091		2,010
	309		816		507
			14		14
	2,646		2,707		60
	53		47		5
	40		32		7
	207		318		111
	249		218		31
	225		246		21
	10,528	25.3	9,672	24.9	856
	3,075	7.4	2,783	7.2	292
	854		1,056		202
	155		81		74
	100		92		7
	1,735		1,552		182
	229				229
	15	0.0	137	0.3	122
	7,438	17.9	6,752	17.4	686
	5,973		5,049		924
	156		274		117
	3		5		2
	1,550		1,721		170
	246		298		52
	41,630	100.0	38,770	100.0	2,860

	(18 3 31		(17 3 31		
(24,832	59.7	24,089	62.1	743
	21,797		20,420		1,377
	1,487		2,722		1,234
	335		56		279
	10		121		110
	534		191		343
	287		293		5
	377		284		93
	7,555	18.1	6,882	17.8	672
	4,200		4,197		2
	921		876		45
	827		262		565
	572		557		14
	1,033		987		45
	32,388	77.8	30,971	79.9	1,416
(22	0.1	11	0.0	11
(3,801	9.1	3,801	9.8	
	1,825	4.4	1,825	4.7	
	1,009	2.4	688	1.8	320
	783	1.9	590	1.5	192
	1,905	4.6	987	2.5	917
	63	0.2	80	0.2	16
	41	0.1	27	0.0	13
	9,219	22.1	7,786	20.1	1,432
	41,630	100.0	38,770	100.0	2,860

	〔 〕		〔 〕		
	84,538	100.0	86,309	100.0	1,770
	77,468	91.6	79,387	92.0	1,918
	7,069	8.4	6,921	8.0	147
	6,212	7.4	6,361	7.4	149
	857	1.0	559	0.6	297
	215	0.2	202	0.2	12
	57		61		4
	46		44		2
	0		5		4
	16				16
			10		10
	93		80		12
	195	0.2	224	0.2	28
	153		165		12
	7		23		16
	0		0		0
	34		35		0
	877	1.0	538	0.6	339
	771	0.9	108	0.1	662
	771		108		662
	732	0.8	59	0.0	673
	0		6		5
			1		1
			1		1
			5		5
			7		7
			24		24
	189				189
	80				80
	370				370
	92		12		79
	916	1.1	587	0.7	329
	333	0.4	34	0.0	298
	49	0.1	24	0.0	74
()	10	0.0	3	0.0	13
	523	0.6	581	0.7	57

	()
	916	587
	200	266
	771	108
	0	6
	189	
	80	
	370	
()	5	52
()	45	34
()	73	91
	104	106
	153	165
()	1,438	12
()	309	206
()	1,377	784
()	110	45
()	392	129
	911	598
	111	116
	159	168
	54	41
	808	505
	3	25
	25	
	188	262
	0	5
	19	26
	1,426	324
	4	14
	52	68
	47	29
	1,241	40
()	39	16
	500	600
	1,771	985
	179	112
	13	8
	1,425	491
	18	2
()	644	57
	2,051	1,973
		20
	2,695	2,051

11

()
18 2 28

() () TAKASHIMA U.S.A.,INC.)

4 () TAKASHIMA PACKAGING SINGAPORE (PTE) LTD. TAKASHIMA CKPF
THAILAND CO.,LTD GAOXIN PACKING PRODUCT CO.,LTD

12 31

1 1

3 31

(1)
()

()

()

()

(2)
()

10 4 1 ()

()

(3)
()

()

()

(1,650) 7

10

(10)

(4)

(5)

...
...

(6)

()

()

6 14 8 9
 15 10 31
80

(

		<u>2,159</u>	<u>2,725</u>
		33	396
		64	65
(1)		231	391
		<u>162</u>	<u>458</u>
		393	849

	()	900	1,200
(2)	(400)	88	90
		<u>1,432</u>	<u>1,132</u>
		1,521	1,223

(3)	20	20	
		20	20
(4)			14
		<u>14</u>	
		14	14
		1	2

(10 3 31 34) 14 3 31
(11 3 31 24)

(10 3 31 119) 2 3
14 3 31 224
216,994

<u>100</u>	<u>323</u>
2,421	2,264
287	293
419	427

	<u>2,718</u>	<u>2,096</u>
	23	45
	<hr/> 2,695	<hr/> 2,051

27 30 6

(18 3 31

	(1)	1,816	4,354	2,537
	(2)			
	(3)	582	1,256	674
		2,399	5,611	3,212
	(1)			
	(2)	14	14	0
	(3)			
		14	14	0
		2,413	5,625	3,211

()

30 50

50

(17 4 1 18 3 31)

1,426	771	0

	()
()	283

	1	1 5	5 10
		14	
		14	

(17 3 31

	(1)	2,451	3,843	1,391
	(2)	14	14	0
	(3)	582	856	274
		3,049	4,714	1,665
	(1)			
	(2)			
	(3)			
		3,049	4,714	1,665

() 50 50 30

(16 4 1 17 3 31)

303	108	6

	()
()	284

	1	1 5	5 10
	14		
		856	
	14	856	

	()	()
(1)	2,738	3,010
(2)	1,709	1,427
(3) () ()	1,028	1,582
(4)	329	549
(5)	105	290
(6) ()	117	134
(7) () () () ()	921	876

()

	[]	[]
(1)	130	135
(2)	58	59
(3)	26	24
(4)	219	219
(5)	54	53
(6)	16	16
(7)	419	427

() (1)

	()	()
(1)		
(2)	20	20
(3)	20	20
(4)	10	10
(5)	10	10
(6)	7.5	7.5

11)

	18 3 31	17 3 31
	89	118
	122	119
	243	93
	374	356
	52	52
	17	183
	19	18
	32	
	111	72
	1,064	1,014
	368	270
	696	744
	1,306	677
	5	2
	0	2
	572	557
	1,886	1,240
	1,189	496

	18 3 31	17 3 31
	207	318
	3	5
	827	262
	572	557

2

	18 3 31	17 3 31
(40.69 %
		5.05
		1.20
	100 5	3.06
		43.47
		2.47
		1.66

12)

(17 4 1 18 3 31)

(16 4 1 17 3 31)

(17 4 1 18 3 31)

(16 4 1 17 3 31)

90

(17 4 1 18 3 31)

(16 4 1 17 3 31)

10

13)

(17 4 1 18 3 31)

					()						
			12						53		25

() 1
2
3

(16 4 1 17 3 31)

					()						
			12						56		19

() 1
2
3

14)

	〔 17 4 1 18 3 31 〕		〔 16 4 1 17 3 31 〕	
	49,097	58.1	46,512	53.9
	4,143	4.9	4,987	5.8
	23,515	27.8	25,836	29.9
	7,782	9.2	8,971	10.4
	84,538	100.0	86,309	100.0

1.

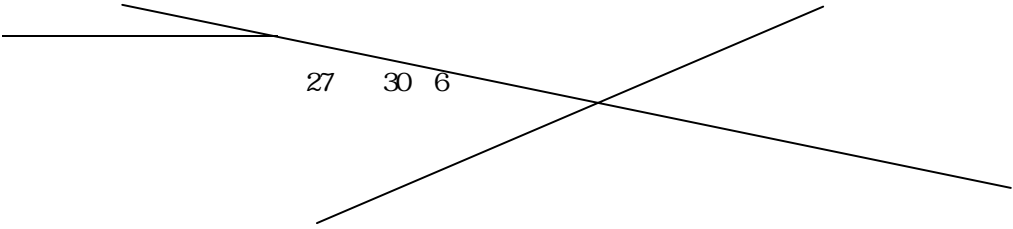
2.

1.

〔 〕		〔 〕	
1	202 94	1	171 23
1	11 51	1	12 77
1		1	

1

	〔 〕	〔 〕
1		
	523	581
	523	581
()	45,451,096	45,504,880



27 30 6